

鍋CADマニュアル -PDF作成・図枠など- 第二版

初めて鍋CADに触れる人用の初心者向け操作マニュアルです。
学習不要なページについては、適宜読み飛ばして、必要な部分を学習してください。

内容

1. 作図以外の機能.....	3
PDF作成.....	3
図枠.....	4
最初から用意されている図枠	4
自分用の図枠を作成する.....	6
自分で作成した図枠の登録.....	8
すでに登録した図枠の修正	9
図枠の削除	10

1. 作図以外の機能

作図以外で、鍋CADの重要な機能の説明マニュアルです。作図をしたままではもったいないです。

図枠を作成しておいたり、CADに詳しくない一般のお客様などが見られる形式（PDF）にファイルを変換するなど、業務効率を良くする機能についても覚えておきましょう。

PDF作成

フリー版では利用できない機能ですが、標準版以上のバージョンであれば、「PDF作成」機能を利用することができます。

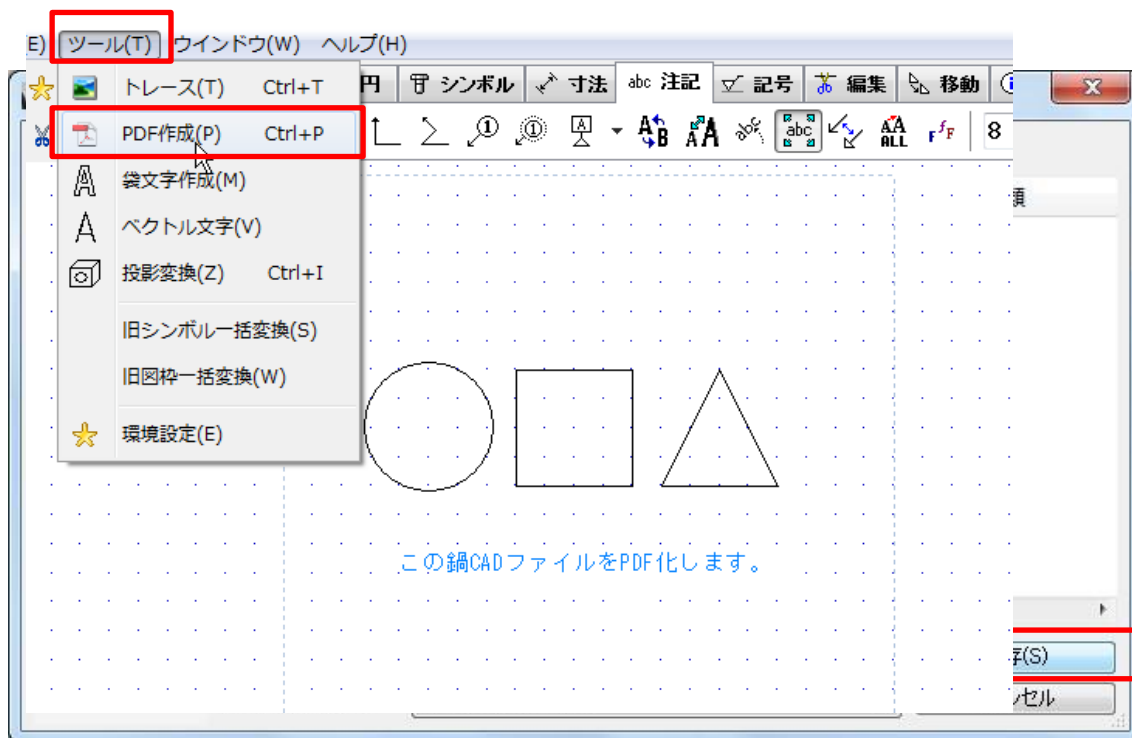
通常、鍋CADアプリでファイルを作成すると、ファイル拡張子が「.dg8」という、鍋CADアプリ専用ファイルが作成されます。

拡張子が「.dg8」のファイルは、鍋CADアプリがなくては閲覧・編集することができません。鍋CADで作成した機械図面を見てほしいけど、普段、鍋CADを利用しない方に鍋CADをインストールしてもらうのは、あまり現実的ではありません。

そこで誰でも閲覧できるファイルに鍋CADファイル（.dg8ファイル）を変換する機能が必要になってきます。それが「PDF作成」機能です。

※鍋CADファイル（.dg8ファイル）をそのまま PDF 変換する機能なので、作図は事前に行われている必要があります。

「PDF作成」機能を利用するには、以下の通りにクリックしていきます。ツールバーの「ツール」→「PDF作成」をクリック

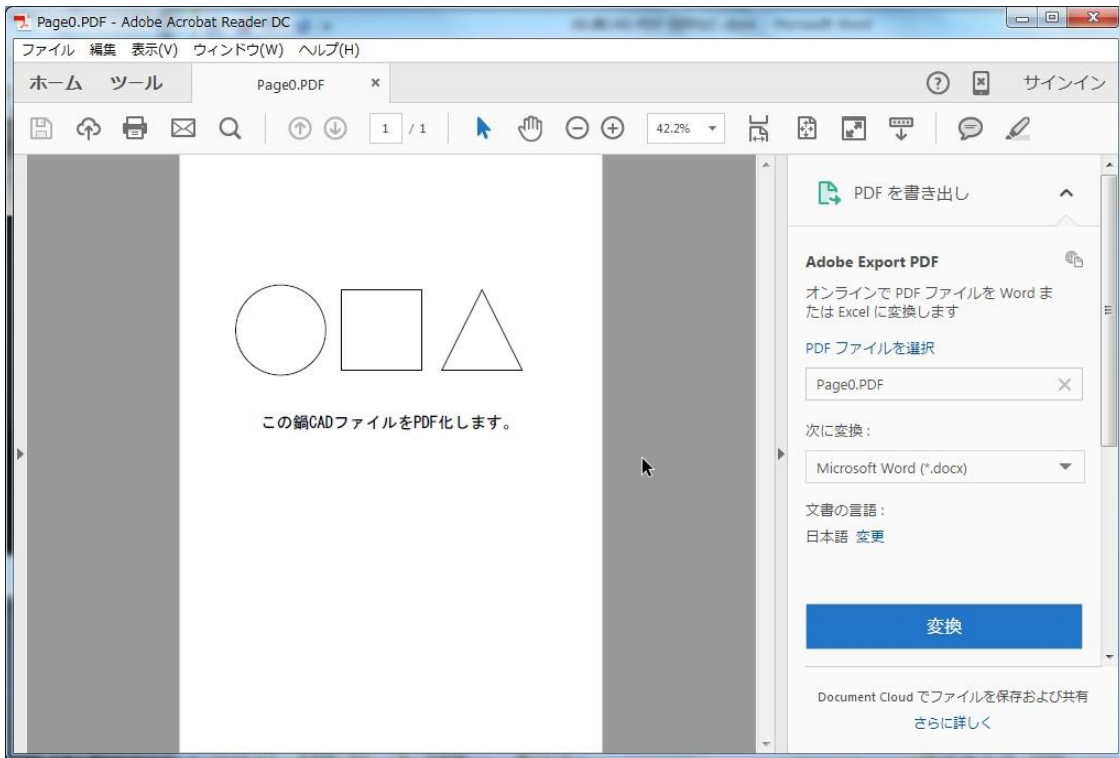


「名前を付けて保存」ボックスが表示されるので、「ファイル名」に任意のファイル名を付けて、「保存」ボタンを押下します。

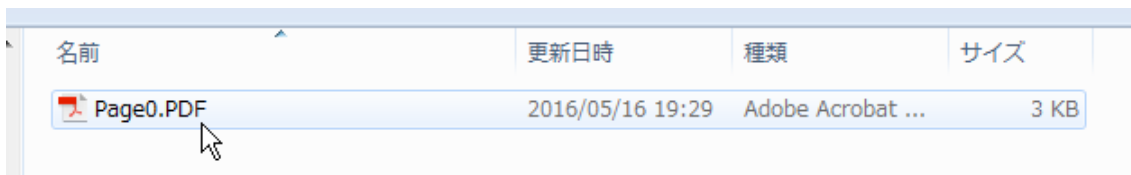
※デフォルト（初期）設定で、ファイル名は「Page0. PDF」になっていますが、どんな名前に変更してもOKです。「Page0. PDF」のままでもOKです。

※自動でPDFファイルと保存するので、ファイル名の拡張子「.PDF」を消してしまっても問題ありません。

EX)「Page0.PDF」でも「Page0」で保存しても、「Page0.PDF」として保存されます。



PDF化が完了すると、自動でPDFが起動して、PDF化したファイルが表示されます。



保存したフォルダに、保存した名前のPDFファイルが作成されていることも確認します。鍋CADアプリをお持ちでない人に作成した図面を見せたい場合は、PDF化したファイルの方を渡してあげましょう。

図枠

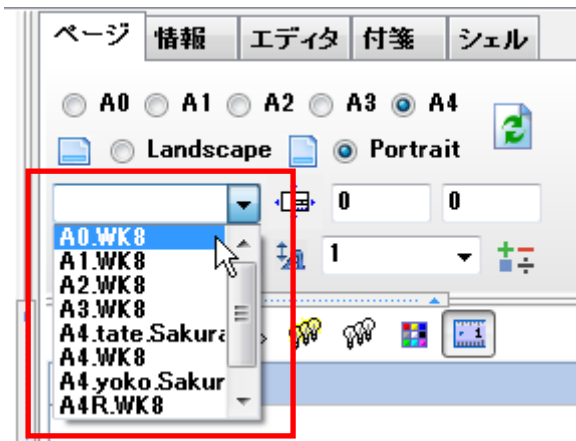
図枠とは、図面の外側にある枠のことで、図面の作成者や日付、縮尺などのテンプレート情報が記載できる部分のことです。

図枠は、鍋CADアプリに用意されているものもありますが、自分で作成することも可能です。縦と横、自分が良く使うサイズの図枠は自分で作成をして、登録しておきましょう。

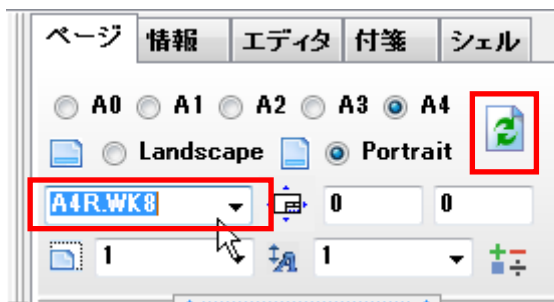
※一度、図枠として登録してしまうと図枠自体の編集ができなくなるので、登録前の図枠用のファイルは残しておきましょう。

最初から用意されている図枠

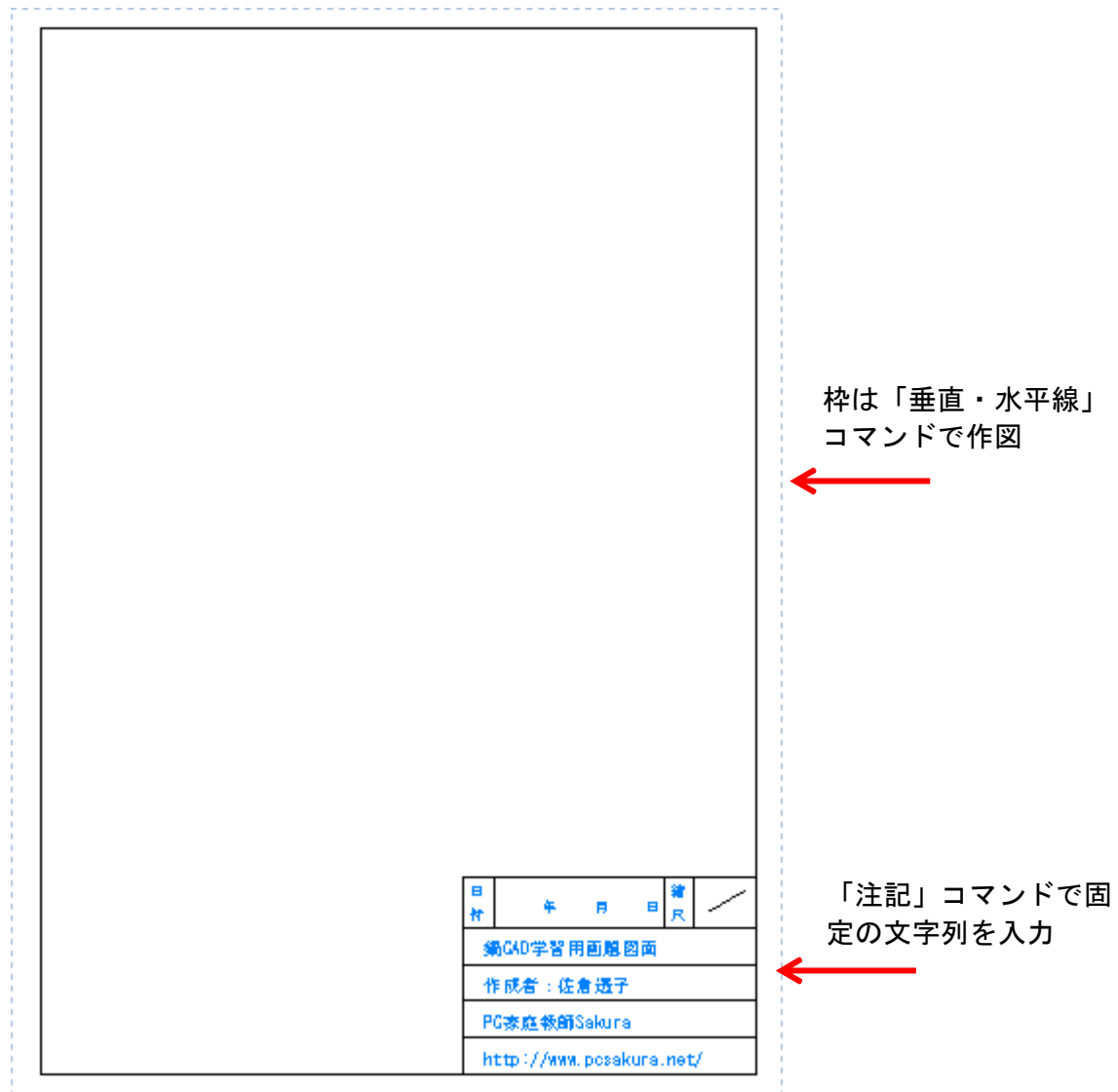
まずは、鍋CADが用意している図枠を表示させてみましょう。図枠は、「用紙情報設定」から指定をします。



ページタブの「Landscape」の下段の「▼」をクリックします。プルダウンリストが表示されるので、「A4R.WK8」を選択します。
 ※上記キャプチャは、鍋CADアプリが用意した図枠以外の図枠も表示されています。



「A4R.WK8」を選択したら、更新ボタンを押下します。



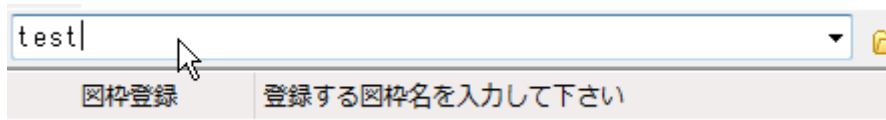
日付や縮尺など、都度、入る値が変わるものについては、空白を作っておきましょう。
※図枠では空欄ですが、作図の際に、注記コマンドで空欄を埋めます。

自分で作成した図枠の登録

図枠が完成したら、図枠を登録します。



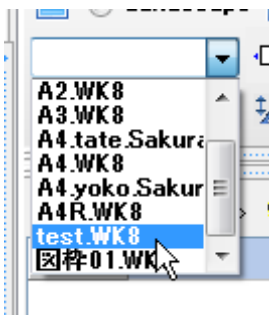
「編集」タブ→「図枠登録」コマンドを押下します。



「登録する図枠名を入力して下さい」と表示されるので、キーボードに図枠名を入力します。図枠名を入力したら、Enterキーを押下します。

完了メッセージなど表示されませんが、これで図枠登録完了です。

登録した図枠を確認してみましょう。



図枠のプルダウンリストを確認します。登録した図枠が表示されていればOKです。

すでに登録した図枠の修正

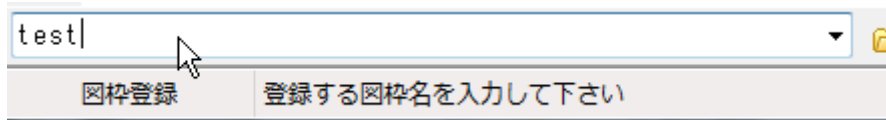
図枠として登録された図面を再編集することはできません。

そのため、図枠用に作成した図面ファイルは必ず残しておきましょう。一度作成した図枠を修正したい場合は、以下の手順で行います。

①図枠用ファイルを開く

②ファイルの編集

③同じ名前で「図枠の登録」を行う



④更新確認メッセージが表示されるので「OK」を押下。

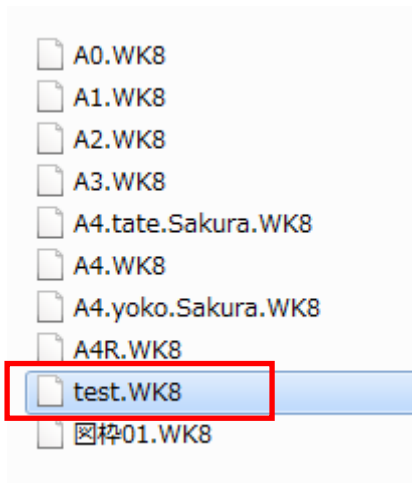


これで、図枠の更新は完了です。

図枠の削除

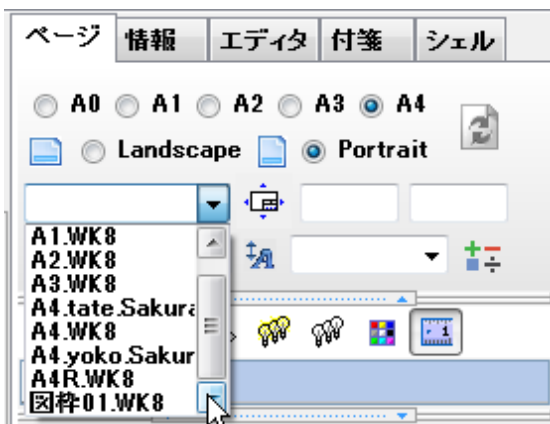
不要になった図枠は削除しましょう。（残しておいても問題ありませんが、図枠のプルダウンリストに必ず表示されるため、不要な図枠が複数ある場合、煩わしく感じます）鍋CADアプリから削除作業はおこなえません。そのため、PCのエクスプローラーを起動します。

C:\¥NTCAD¥TITLEへ移動



フォルダ内には図枠のプルダウンリストに表示される元ファイルが配置されています。不要なファイルを探して、フォルダからファイルを削除します。

鍋CADアプリが起動していれば、一度終了し、再起動します。



削除したファイル名がリストに表示されていなければ完了です。

奥付

「鍋CADマニュアル -PDF作成・図枠など-」
発行：PC家庭教師Sakura
作成者：多田真悠
発行日：2016年5月10日
第二版修正：2018年2月27日
連絡先：080-1234-7497
URL：<http://www.pcsakura.net/>
第二版

これは、鍋CAD学習用マニュアルです。営利・非営利を問わず利用できます。
個人が作成したものであり、記述内容の保証・マニュアルを利用したことによる損害の補償は一切負いません。

以下の事項を禁止致します。

- 内容の改変・無断転写転用・再配布
- データ・紙媒体などでの有料販売
- 自作発言